


水質検査測定結果表

板橋区ホテル飼育施設 担当者 阿部 宣男

| 測定項目 | 結果 |
|------------------------|--|
| PH (pH) | 中性は7である。ホテル飼育は7.8から8.2がベスト |
| NO2 (亜硝酸) | 0.1mg/l以下が理想的な水質 (養魚等の原因で出来たNO2-は、NO3-によって亜硝酸へ変えられる) |
| アンモニアNH3 アンモニウムNH4+ | 0mg/lが理想的な水質 (養魚等などが水中で分解し、有害なアンモニアと有害なアンモニウムが発生する) |
| O2 (溶解酸素) | 水温によって左右されるが、10°Cで11.3mg、15°Cで10.5mg (全ての生物にとって欠かす事が出来ないのが酸素) |
| CO2 (溶解二酸化炭素) | 水草・木苔等が成長する際に水中に溜り込んでいなければならぬ。多くとけ込んでいるとホテル・カワニナに悪影響が出る。高濃度は5mg/lから10mg/l |
| GH (総硬度) | 一般的に硬水は9から10が適当。(水中のカルシウムとマグネシウムの量で変化する。生物の繁殖の活動に影響する) |
| KH (炭酸塩硬度) | 一般的に硬水は2から3が適当。(硬水がカルシウムとマグネシウムに反応してCO3-に対応変化し、水中PHに深く関わる。) |
| NO3- (硝酸) | 12.5mg/l以下が大変きれいな飼育水。(酸素が十分存在するとき硝化作用が進行し、窒素化合物の最後の段階で硝酸塩が生じる) |
| COD (化学的酸素要求量) | 水中の有機物と反応する酸化剤の消費量に換算してmg/l単位で表示したもので、主に有機物による水質汚染の指標として用いる。CODが高いほど有機汚染が進んでいる。限りなく0mg/lに近くなくてはならない。 |

| | | |
|-----------------|-------------------|---|
| エコポリスセンター 所長 | エコポリスセンター 庶務係長 | ホテル飼育担当者 |
| | |  |

ホテル飼育記録簿

平成20年 1 月

東京都板橋区役所資源環境部エコポリスセンター

板橋区ホテル飼育施設

TEL・FAX 5 9 9 8 - 2 4 3 4

飼育担当 阿部 宣男

124
甲第 町 2 - 1

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---|----------------------------------|---|---------------|
| 平成20年1月1日 | 火曜日 | 天候 晴 | ホタル飼育担当者 阿部宜男 |
| 外気温 5.1℃ | 室内気温 15.8℃ | 外湿度 32% | 室内湿度 30% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₃ (硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l | COD <1 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () | 計 1,231,468 個 | ヘイケボタル卵数 約 個 () | 計 216,680 個 |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 | | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 769,050 | |
| 平成8年 3,611,827 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 | | 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 | |
| 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063 | | 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 | |
| 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 | | 平成14年 226,536 平成15年 270,896 平成16年 188,760 | |
| 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,045 平成19年 | | 平成17年 234,325 平成18年 213,326 平成19年 | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 | |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 | |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 | | 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 | |
| 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 | |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,845 平成19年 | | 平成17年 211,278 平成18年 270,444 平成19年 | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 | |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 | |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 | | 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 | |
| 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 | |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,845 平成19年 | | 平成17年 211,278 平成18年 270,444 平成19年 | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % | 計 29,453 匹 |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 | | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 | |
| 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 | | 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 | |
| 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 | | 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 | |
| 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 | | 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,221 | |
| 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | | 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % | 計 14,314 匹 |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 98,266 | | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 | |
| 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 | | 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 | |
| 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 | | 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 | |
| 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 | | 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 | |
| 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 | | 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 | |

【特記事項】 ホタル孵化幼虫水槽42本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。内せせぎ流水ポンプ上部を点検清掃。外せせぎ循環ポンプ内点検清掃。カワナ大型水槽2本飼育水3分の2及び骨炭全交換後水質調整剤500cc、バクテリア250cc、アモニア250cc、バクテリア299、スチコロ23本飼育水に入水。塩分濃度0.06%にする。各ホタル生態水槽内水際部を塩素消毒作業。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---|----------------------------------|---|---------------|
| 平成20年1月2日 | 水曜日 | 天候 晴 | ホタル飼育担当者 阿部宜男 |
| 外気温 4.2℃ | 室内気温 15.2℃ | 外湿度 31% | 室内湿度 34% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.5 | NO ₃ (硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l | COD <1 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () | 計 1,231,468 個 | ヘイケボタル卵数 約 個 () | 計 216,680 個 |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 | | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 769,050 | |
| 平成8年 3,611,827 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 | | 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 | |
| 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063 | | 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 | |
| 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 | | 平成14年 226,536 平成15年 270,896 平成16年 188,760 | |
| 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,045 平成19年 | | 平成17年 234,325 平成18年 213,326 平成19年 | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 | |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 | |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 | | 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 | |
| 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 | |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,845 平成19年 | | 平成17年 211,278 平成18年 270,444 平成19年 | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 | |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 | |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 | | 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 | |
| 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 | |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,845 平成19年 | | 平成17年 211,278 平成18年 270,444 平成19年 | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % | 計 29,453 匹 |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 | | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 | |
| 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 | | 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 | |
| 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 | | 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 | |
| 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 | | 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,221 | |
| 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | | 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % | 計 14,314 匹 |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 98,266 | | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 | |
| 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 | | 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 | |
| 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 | | 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 | |
| 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 | | 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 | |
| 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 | | 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 | |

【特記事項】 ホタル孵化幼虫水槽42本飼育水3分の2内せせぎの飼育水と交換。外せせぎNO1.2水槽内点検清掃。内せせぎ湿土培養剤の植木鉢を注入。カワナ研究水槽3本飼育水3分の2を交換。バクテリア299、スチコロ23本飼育水に入水。塩分濃度0.03%にする。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月3日 | 水曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部宣男 |
| 外気温 3.3℃ | 室内気温 14.8℃ | 外湿度 30% | 室内湿度 34% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナ青成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.5 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニア NH ₃ ・アモニウム NH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (亜硝酸塩) 2.5 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個() 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個() 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,063 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,580 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,450,591 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 769,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,896 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 213,056 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,896,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,819 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,419 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,896,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,819 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,419 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,581 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,549 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,812 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 9,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,296 平成8年 92,909 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,322 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,901 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,029 平成16年 14,293 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| <p>【特記事項】 ホタル幼虫化幼虫水槽4本 飼育水3分の2内せせぎの飼育水交換。超大型生態水槽(骨炭含む)飼育水3分の1交換後水質調整有15L、N150cc、N1000H3.24ケストラコン2本入水。塩分濃度0.03%にする。内せせぎ 徒長枝剪定作業。外せせぎ上流部分の水草一新。新品水交換。</p> | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月4日 | 金曜日 | 天候 曇時々雨 | ホタル飼育担当者 阿部宣男 |
| 外気温 3.1℃ | 室内気温 14.2℃ | 外湿度 36% | 室内湿度 38% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナ青成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.5 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニア NH ₃ ・アモニウム NH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (亜硝酸塩) 2.5 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個() 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個() 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,063 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,580 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,450,591 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 769,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,896 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 213,056 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,896,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,819 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,419 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,896,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,819 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,419 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,581 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,549 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,812 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 9,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,296 平成8年 92,909 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,322 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,901 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,029 平成16年 14,293 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| <p>【特記事項】 ホタル幼虫化幼虫水槽4本 飼育水3分の2内せせぎの飼育水交換。内せせぎ循環器ヒト内点検清掃。外せせぎ水質調整部分の特別配合珪砂一部交換。内せせぎ木道・天窓清掃作業。カワナ大型水槽2本 飼育水3分の2及骨炭全交換後水質調整有150cc、N150cc、N1000H3.24ケストラコン2本入水。塩分濃度0.06%にする。</p> | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------|
| 平成20年1月5日 | 土曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部宣男 |
| 外気温 5.2℃ | 室内気温 16.1℃ | 外湿度 31% | 室内湿度 33% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニア・アモニア NH ₃ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.2 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l | |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル卵数 約 個 () | ヘイケボタル卵数 約 個 () |
| 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | 計 216,680 個 計 2,417 匹 |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 |
| 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 | 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 |
| 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063 | 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 |
| 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,580 平成16年 1,818,682 | 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,780 |
| 平成17年 1,543,445 平成18年 1,414,850 平成19年 | 平成17年 234,325 平成18年 213,067 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % |
| 計 1,020,300 匹 | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 平成12年 265,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 253,000 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,814 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年 270,814 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % |
| 計 1,020,300 匹 | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 平成12年 265,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 253,000 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,814 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年 270,814 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % |
| 計 17,865 匹 | 計 29,453 匹 |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 |
| 平成8年 232,963 平成9年 156,220 平成10年 92,417 | 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 |
| 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 | 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 |
| 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 | 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 |
| 平成17年 15,119 平成18年 17,965 平成19年 | 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % |
| 計 7,701 匹 | 計 14,314 匹 |
| 平成5年 28,053 平成6年 79,280 平成7年 96,266 | 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 |
| 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,053 | 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 |
| 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,625 | 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 |
| 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,738 | 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 |
| 平成17年 4,909 平成18年 8,518 平成19年 | 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 |

【特記事項】 ホタル孵化幼虫水槽に本飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。内世世の飼育水5分の1(約5.4七)交換。外世世の浮遊APPP点検済み作業。奥島倉庫 PH 5.4 及 下回水 及 飼育水 3分の2 及び 炭酸全交換作業 已行ふ。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------|
| 平成20年1月6日 | 日曜日 | 天候 晴 | ホタル飼育担当者 阿部宣男 |
| 外気温 6.6℃ | 室内気温 16.4℃ | 外湿度 30% | 室内湿度 32% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニア・アモニア NH ₃ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 9 | NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l | |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル卵数 約 個 () | ヘイケボタル卵数 約 個 () |
| 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | 計 216,680 個 計 2,417 匹 |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 |
| 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 | 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 |
| 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063 | 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 |
| 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,580 平成16年 1,818,682 | 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,780 |
| 平成17年 1,543,445 平成18年 1,414,850 平成19年 | 平成17年 234,325 平成18年 213,067 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % |
| 計 1,020,300 匹 | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 平成12年 265,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 253,000 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,814 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年 270,814 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % |
| 計 1,020,300 匹 | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 平成12年 265,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 253,000 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,814 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年 270,814 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % |
| 計 17,865 匹 | 計 29,453 匹 |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 |
| 平成8年 232,963 平成9年 156,220 平成10年 92,417 | 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 |
| 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 | 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 |
| 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 | 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 |
| 平成17年 15,119 平成18年 17,965 平成19年 | 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % |
| 計 7,701 匹 | 計 14,314 匹 |
| 平成5年 28,053 平成6年 79,280 平成7年 96,266 | 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 |
| 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,053 | 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 |
| 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,625 | 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 |
| 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,738 | 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 |
| 平成17年 4,909 平成18年 8,518 平成19年 | 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 |

【特記事項】 ホタル孵化幼虫水槽に本飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。カワナナ育成水槽に本飼育水3分の2及び水作2-220-浮遊器 全て新品と交換後 水質調整剤 150cc、バクテリア 250cc、バクテリア H3 12ヶ、ステラコン 3本 飼育水 3分の2 及び 炭酸全交換後 水質調整剤 150cc、バクテリア 100cc、アモニア 50cc、バクテリア H3 4ヶ、ステラコン 5本 各水槽に投入。塩分濃度 0.03% にする。外世世の下回水部分の上陸用土一袋と交換。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月7日 | 晴日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部宣男 |
| 外気温 7.1℃ | 室内気温 16.5℃ | 外湿度 34% | 室内湿度 32% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワニナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.5 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニア NH ₃ ・アモニウム NH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH (総硬度) 6 | KH (炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (亜硝酸) 2.5 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,950 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,586,188 平成13年 1,748,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,058 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 213,065 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,880 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,439 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 788,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,474 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,880 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,439 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 788,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,474 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,585 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 17,965 平成19年 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 平成11年 70,954 平成12年 78,282 平成13年 66,549 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,812 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,316 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,518 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| <p>【特記事項】 ホタル卵孵化にカメ水槽4本 飼育水3分の2内世世での飼育水と交換。内世世で循環器以外内点検清掃。外世世でNO1水槽内内点検清掃及び一部エライガストロム10匹新品と交換。カワニナ予備水槽4本 飼育水3分の2を最終全交換後水質調整有り! 300cc 1匹/200ml/10% ステアツジ 2分の1本入生。±気分濃度0.06%に保つ。</p> | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月8日 | 火曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部宣男 |
| 外気温 8.1℃ | 室内気温 17.4℃ | 外湿度 32% | 室内湿度 36% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワニナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニア NH ₃ ・アモニウム NH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH (総硬度) 7 | KH (炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (亜硝酸) 2.5 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,950 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,586,188 平成13年 1,748,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,058 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 213,065 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,880 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,439 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 788,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,474 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,880 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,439 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 788,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,474 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,585 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 17,965 平成19年 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 平成11年 70,954 平成12年 78,282 平成13年 66,549 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,812 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,316 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,518 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| <p>【特記事項】 ホタル卵孵化にカメ水槽4本 飼育水3分の2内世世での飼育水と交換。実飼育水PHが5.4を下回ると飼育水3分の2交換。内世世で下流音の木の物手入れ作業。外世世でNO2水槽内点検清掃後一部エライガストロム10匹新品と交換。</p> | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|---|---------------|
| 平成20年1月9日 | 水曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部宜男 |
| 外気温 7.2℃ | 室内気温 16.9℃ | 外湿度 31% | 室内湿度 33% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.5 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l | |

| | | | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|------------------|---------------|---------------|
| ゲンジボタル卵数 約 個 () | 計 1,231,468 個 | 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個 () | 計 216,680 個 | 計 2,417 匹 |
| 平成5年 1,052,747 | 平成6年 2,414,065 | 平成7年 3,442,909 | 平成5年 267,271 | 平成6年 548,480 | 平成7年 759,050 |
| 平成8年 3,611,527 | 平成9年 3,163,950 | 平成10年 2,257,128 | 平成8年 838,977 | 平成9年 407,000 | 平成10年 242,972 |
| 平成11年 2,788,608 | 平成12年 1,986,188 | 平成13年 1,749,063 | 平成11年 415,272 | 平成12年 224,206 | 平成13年 165,058 |
| 平成14年 1,899,512 | 平成15年 1,924,560 | 平成16年 1,818,682 | 平成14年 226,536 | 平成15年 270,895 | 平成16年 188,700 |
| 平成17年 1,543,445 | 平成18年 1,450,578 | 平成19年 | 平成17年 234,525 | 平成18年 213,375 | 平成19年 |

| | | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % | 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 | 平成6年 2,371,000 | 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 | 平成6年 433,000 | 平成7年 668,000 |
| 平成8年 3,458,000 | 平成9年 2,845,000 | 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 | 平成9年 380,000 | 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 | 平成12年 1,896,500 | 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 | 平成12年 205,200 | 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 | 平成15年 1,871,500 | 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 | 平成15年 255,000 | 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 | 平成18年 1,274,435 | 平成19年 | 平成17年 211,278 | 平成18年 210,210 | 平成19年 |

| | | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % | 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 | 平成6年 2,371,000 | 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 | 平成6年 433,000 | 平成7年 668,000 |
| 平成8年 3,458,000 | 平成9年 2,845,000 | 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 | 平成9年 380,000 | 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 | 平成12年 1,896,500 | 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 | 平成12年 205,200 | 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 | 平成15年 1,871,500 | 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 | 平成15年 255,000 | 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 | 平成18年 1,274,435 | 平成19年 | 平成17年 211,278 | 平成18年 210,210 | 平成19年 |

| | | | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % | 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 | 平成6年 142,218 | 平成7年 210,188 | 平成5年 82,086 | 平成6年 130,871 | 平成7年 186,428 |
| 平成8年 232,983 | 平成9年 156,220 | 平成10年 92,417 | 平成8年 208,613 | 平成9年 150,990 | 平成10年 68,089 |
| 平成11年 94,730 | 平成12年 81,628 | 平成13年 61,561 | 平成11年 70,964 | 平成12年 78,282 | 平成13年 66,949 |
| 平成14年 54,586 | 平成15年 41,309 | 平成16年 44,457 | 平成14年 54,761 | 平成15年 39,873 | 平成16年 20,231 |
| 平成17年 13,119 | 平成18年 11,965 | 平成19年 | 平成17年 37,186 | 平成18年 38,812 | 平成19年 |

| | | | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % | 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 | 平成6年 79,280 | 平成7年 96,266 | 平成5年 38,283 | 平成6年 92,178 | 平成7年 96,476 |
| 平成8年 92,989 | 平成9年 21,315 | 平成10年 14,063 | 平成8年 45,152 | 平成9年 19,101 | 平成10年 13,307 |
| 平成11年 15,246 | 平成12年 13,180 | 平成13年 14,825 | 平成11年 25,801 | 平成12年 20,908 | 平成13年 21,285 |
| 平成14年 16,522 | 平成15年 8,315 | 平成16年 8,739 | 平成14年 19,061 | 平成15年 18,028 | 平成16年 14,293 |
| 平成17年 4,309 | 平成18年 8,378 | 平成19年 | 平成17年 13,690 | 平成18年 13,139 | 平成19年 |

【特記事項】ホタルの孵化幼虫水槽42本飼育水3分の2内世せの飼育水と交換。外世せの循環ポンプ内点検清掃。内世せの内不用せを苦島区作業。外世せの循環ポンプ内点検清掃。カワナナ大型水槽(養魚室)飼育水3分の2を水質調整槽に交換。水質調整槽全交換後水質調整槽1.500cc、1.519L、200cc、パイプ20、20、20、20、5本、両水槽に入れ、塩分濃度0.06%にする。水生昆虫水槽3本全部飼育水交換。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|---|---------------|
| 平成20年1月10日 | 木曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部宜男 |
| 外気温 8.4℃ | 室内気温 16.9℃ | 外湿度 30% | 室内湿度 36% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l | |

| | | | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|------------------|---------------|---------------|
| ゲンジボタル卵数 約 個 () | 計 1,231,468 個 | 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個 () | 計 216,680 個 | 計 2,417 匹 |
| 平成5年 1,052,747 | 平成6年 2,414,065 | 平成7年 3,442,909 | 平成5年 267,271 | 平成6年 548,480 | 平成7年 759,050 |
| 平成8年 3,611,527 | 平成9年 3,163,950 | 平成10年 2,257,128 | 平成8年 838,977 | 平成9年 407,000 | 平成10年 242,972 |
| 平成11年 2,788,608 | 平成12年 1,986,188 | 平成13年 1,749,063 | 平成11年 415,272 | 平成12年 224,206 | 平成13年 165,058 |
| 平成14年 1,899,512 | 平成15年 1,924,560 | 平成16年 1,818,682 | 平成14年 226,536 | 平成15年 270,895 | 平成16年 188,700 |
| 平成17年 1,543,445 | 平成18年 1,450,578 | 平成19年 | 平成17年 234,525 | 平成18年 213,375 | 平成19年 |

| | | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % | 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 | 平成6年 2,371,000 | 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 | 平成6年 433,000 | 平成7年 668,000 |
| 平成8年 3,458,000 | 平成9年 2,845,000 | 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 | 平成9年 380,000 | 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 | 平成12年 1,896,500 | 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 | 平成12年 205,200 | 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 | 平成15年 1,871,500 | 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 | 平成15年 255,000 | 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 | 平成18年 1,274,435 | 平成19年 | 平成17年 211,278 | 平成18年 210,210 | 平成19年 |

| | | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % | 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 | 平成6年 2,371,000 | 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 | 平成6年 433,000 | 平成7年 668,000 |
| 平成8年 3,458,000 | 平成9年 2,845,000 | 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 | 平成9年 380,000 | 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 | 平成12年 1,896,500 | 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 | 平成12年 205,200 | 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 | 平成15年 1,871,500 | 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 | 平成15年 255,000 | 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 | 平成18年 1,274,435 | 平成19年 | 平成17年 211,278 | 平成18年 210,210 | 平成19年 |

| | | | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % | 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 | 平成6年 142,218 | 平成7年 210,188 | 平成5年 82,086 | 平成6年 130,871 | 平成7年 186,428 |
| 平成8年 232,983 | 平成9年 156,220 | 平成10年 92,417 | 平成8年 208,613 | 平成9年 150,990 | 平成10年 68,089 |
| 平成11年 94,730 | 平成12年 81,628 | 平成13年 61,561 | 平成11年 70,964 | 平成12年 78,282 | 平成13年 66,949 |
| 平成14年 54,586 | 平成15年 41,309 | 平成16年 44,457 | 平成14年 54,761 | 平成15年 39,873 | 平成16年 20,231 |
| 平成17年 13,119 | 平成18年 11,965 | 平成19年 | 平成17年 37,186 | 平成18年 38,812 | 平成19年 |

| | | | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % | 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 | 平成6年 79,280 | 平成7年 96,266 | 平成5年 38,283 | 平成6年 92,178 | 平成7年 96,476 |
| 平成8年 92,989 | 平成9年 21,315 | 平成10年 14,063 | 平成8年 45,152 | 平成9年 19,101 | 平成10年 13,307 |
| 平成11年 15,246 | 平成12年 13,180 | 平成13年 14,825 | 平成11年 25,801 | 平成12年 20,908 | 平成13年 21,285 |
| 平成14年 16,522 | 平成15年 8,315 | 平成16年 8,739 | 平成14年 19,061 | 平成15年 18,028 | 平成16年 14,293 |
| 平成17年 4,309 | 平成18年 8,378 | 平成19年 | 平成17年 13,690 | 平成18年 13,139 | 平成19年 |

【特記事項】ホタルの孵化幼虫水槽42本飼育水3分の2内世せの飼育水と交換。内世せの内不用せを苦島区作業。外世せの循環ポンプ内点検清掃。カワナナ大型水槽2本飼育水3分の2を水質調整槽に交換。水質調整槽1.500cc、1.519L、200cc、パイプ20、20、20、20、5本、両水槽に入れ、塩分濃度0.06%にする。水生昆虫水槽3本全部飼育水交換。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|---|---------------|
| 平成20年1月15日 | 火曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部直男 |
| 外気温 2.8℃ | 室内気温 14.2℃ | 外湿度 28% | 室内湿度 26% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 8 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH (総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (亜硝酸) 25 mg/l | |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル卵数 約 個 () | ヘイケボタル卵数 約 個 () |
| 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | 計 216,680 個 計 2,417 匹 |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,908 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 |
| 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,950 平成10年 2,257,128 | 平成8年 538,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 |
| 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063 | 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 |
| 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,580 平成16年 1,818,692 | 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 |
| 平成17年 1,543,445 平成18年 1,465,419 平成19年 | 平成17年 234,525 平成18年 213,067 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % |
| 計 1,020,300 匹 | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 788,000 平成9年 380,000 平成10年 218,000 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,578,300 | 平成11年 407,000 平成12年 205,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,419 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年 210,419 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % |
| 計 1,020,300 匹 | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 788,000 平成9年 380,000 平成10年 218,000 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,578,300 | 平成11年 407,000 平成12年 205,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,419 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年 210,419 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % |
| 計 17,865 匹 | 計 29,453 匹 |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 |
| 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 | 平成8年 209,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 |
| 平成11年 94,730 平成12年 61,628 平成13年 61,561 | 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 |
| 平成14年 54,586 平成15年 41,308 平成16年 44,487 | 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 |
| 平成17年 15,119 平成18年 11,965 平成19年 | 平成17年 37,186 平成18年 38,812 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % |
| 計 7,701 匹 | 計 14,314 匹 |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 98,286 | 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 |
| 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 | 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 |
| 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 | 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 |
| 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,738 | 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 |
| 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 | 平成17年 13,880 平成18年 13,139 平成19年 |

【特記事項】 ホタル孵化力カサ水槽と3本飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。カワナ育成水も2本飼育水3分の2交換後水質調整用15.00ccのイソリンH3.12cc、スチロリン5本両水槽に入水塩分濃度0.06%にする。内世世の木蓋・天窓点検清掃。外世世の中流部分の上陸用土一部新用土と交換。展示室内一部展示物入水替え。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|---|---------------|
| 平成20年1月16日 | 水曜日 | 天候 月曇時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部直男 |
| 外気温 4.1℃ | 室内気温 15.8℃ | 外湿度 30% | 室内湿度 31% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 8 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH (総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (亜硝酸) 25 mg/l | |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル卵数 約 個 () | ヘイケボタル卵数 約 個 () |
| 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | 計 216,680 個 計 2,417 匹 |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,908 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 |
| 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,950 平成10年 2,257,128 | 平成8年 538,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 |
| 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063 | 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 |
| 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,580 平成16年 1,818,692 | 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 |
| 平成17年 1,543,445 平成18年 1,465,419 平成19年 | 平成17年 234,525 平成18年 213,067 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % |
| 計 1,020,300 匹 | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 788,000 平成9年 380,000 平成10年 218,000 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,578,300 | 平成11年 407,000 平成12年 205,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,419 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年 210,419 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % |
| 計 1,020,300 匹 | 計 206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 788,000 平成9年 380,000 平成10年 218,000 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,578,300 | 平成11年 407,000 平成12年 205,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,419 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年 210,419 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % |
| 計 17,865 匹 | 計 29,453 匹 |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 |
| 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 | 平成8年 209,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 |
| 平成11年 94,730 平成12年 61,628 平成13年 61,561 | 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 |
| 平成14年 54,586 平成15年 41,308 平成16年 44,487 | 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 |
| 平成17年 15,119 平成18年 11,965 平成19年 | 平成17年 37,186 平成18年 38,812 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % |
| 計 7,701 匹 | 計 14,314 匹 |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 98,286 | 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 |
| 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 | 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 |
| 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 | 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 |
| 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,738 | 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 |
| 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 | 平成17年 13,880 平成18年 13,139 平成19年 |

【特記事項】 ホタル孵化力カサ水槽と2本飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。内世世も飼育水5分の1(約5.4cc)交換。外世世も循環器と内点検清掃。カワナ大型水槽2本飼育水3分の2交換後水質調整用2.0.バクテリカ・アモニア15.00cc入水。塩分濃度0.06%にする。実験池PHが5.4以下の場合飼育水3分の2交換。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月17日 | 木曜日 | 天候晴(夜雨) | ホタル飼育担当者 阿部宣男 |
| 外気温 3.8℃ | 室内気温 15.2℃ | 外湿度 23% | 室内湿度 26% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナ育苗水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.5 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (亜硝酸) 2.5 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,063 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,827 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,748,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,465,078 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,896 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 219,326 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,194,438 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 390,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,438 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,194,438 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 390,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,438 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,487 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 206,613 平成9年 150,990 平成10年 68,069 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 64,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,290 平成7年 96,476 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,518 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| <p>【特記事項】ホタルの孵化幼虫水槽44本飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。内世世を循環ろ過器と内点検清掃。外世世を中流部分の上陸用土一部新用土と交換。各ホタル生態水槽飼育水3分の2を交換後水質調整剤200cc、バクテリア100cc、20-20-20 50cc、バクテリア4ヶ、石灰カルシウム5分1本入水。塩分濃度0.03%以下。</p> | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月18日 | 金曜日 | 天候晴(夜雨) | ホタル飼育担当者 阿部宣男 |
| 外気温 4.6℃ | 室内気温 15.6℃ | 外湿度 20% | 室内湿度 28% |
| ホタル生態水槽水温 12.5℃ | カワナ育苗水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.5 | NO ₃ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (亜硝酸) 2.5 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,063 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,827 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,748,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,465,078 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,896 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 219,326 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,194,438 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 390,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,438 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,194,438 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 390,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,438 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,487 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 206,613 平成9年 150,990 平成10年 68,069 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 64,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,290 平成7年 96,476 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,518 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| <p>【特記事項】ホタルの孵化幼虫水槽42本飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。外世世を循環ろ過器と内点検清掃。内世世を湿地帯部分の木直り手入水。カワナ育苗水槽4本飼育水3分の2を交換後水質調整剤250cc、バクテリア100cc、20-20-20 50cc、バクテリア4ヶ、石灰カルシウム5分1本入水。塩分濃度0.06%以下。</p> | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月21日 | 日曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部直男 |
| 外気温 4.9℃ | 室内気温 15.3℃ | 外湿度 21% | 室内湿度 24% |
| ホタル生態水槽水温 12.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ + 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個() 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | イケボタル卵数 約 個() 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,606 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,414,850 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 789,000 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 213,065 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | イケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,578,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,850 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 390,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,425 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | イケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,578,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,850 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 390,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,425 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | イケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,581 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | イケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,578 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| 【特記事項】ホタル孵化幼虫水槽42本飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。外世世のNO2汚品槽内点検清掃後エモカスト12倍希釈品と交換。内世世の飼育水5分(約54cc)交換。カワナナ育成水槽2本飼育水3分の2及び骨炭全交換後水質調整剤1cc、N/A/N、500cc、Zn-シジク500cc、N/A/N、H3.12%、スチロミ5g、雨木槽10cc、塩分濃度0.06%にする。 | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月22日 | 火曜日 | 天候 曇時々晴 | ホタル飼育担当者 阿部直男 |
| 外気温 3.8℃ | 室内気温 15.0℃ | 外湿度 39% | 室内湿度 34% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニアNH ₄ + 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個() 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | イケボタル卵数 約 個() 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,627 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,606 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,414,850 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 789,000 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 213,065 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | イケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,578,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,850 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 390,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,425 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | イケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,578,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,850 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 390,000 平成10年 218,050 平成11年 407,050 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,425 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | イケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,581 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,465 平成19年 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 208,613 平成9年 150,980 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | イケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,578 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,680 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| 【特記事項】ホタル孵化幼虫水槽42本飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。各ホタル生態水槽飼育水3分の2交換後水質調整剤1.200cc、N/A/N、500cc、Zn-シジク700cc、N/A/N、H3.12%、スチロミ5g、雨木槽10cc、塩分濃度0.03%にする。外世世の汚品槽内点検清掃。内世世の湿地塔部分の植付も入れ。 | | | |

ホタル飼育記録簿

ホタル飼育記録簿

| | | | | | | | |
|--|--|----------------------------------|--|--|--|---------------|--|
| 平成20年1月23日 | | 水曜日 | | 天候 雪後雨 | | ホタル飼育担当者 阿部宣男 | |
| 外気温 -0.7℃ | | 室内気温 13.1℃ | | 外湿度 98% | | 室内湿度 57% | |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | | カワナ育成水槽水温 12.5℃ | | 計測時間 8時00分 | | | |
| PH 7.6 | | NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l | | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l 0 mg/l | | | |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | | COD <1 mg/l | | | |
| GH(総硬度) 6 | | KH(炭酸塩硬度) 8 | | NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l | | | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | | | | ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | | |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,908 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,950 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,053 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,580 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,045 平成19年 | | | | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 789,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,856 平成16年 188,760 平成17年 234,325 平成18年 270,856 平成19年 | | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | | | | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,455 平成19年 | | | | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 253,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,856 平成19年 | | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | | | | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,455 平成19年 | | | | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 253,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,856 平成19年 | | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | | | | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,308 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | | | | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 | | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | | | | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 | | | | 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,080 平成18年 13,139 平成19年 | | | |
| <p>【特記事項】ホタル卵孵化幼虫水槽4本飼育と3分の2内世世の飼育水と交換、カワナ研究用水槽3本飼育水3分の2を骨炭全交換後水質調整剤1.20cc、199ml、100cc、70-59515-100cc、M1オキシH3.65、スチロウ12本投入。塩分濃度0.06%にする。内世世のNo1.2浴槽内点検清掃後一部E-Mカストラト12台新品と交換。外世世の浴槽ポンプ点検清掃。</p> | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|--|--|----------------------------------|--|--|--|---------------|--|
| 平成20年1月24日 | | 木曜日 | | 天候 晴(曇り) | | ホタル飼育担当者 阿部宣男 | |
| 外気温 1.2℃ | | 室内気温 13.1℃ | | 外湿度 31% | | 室内湿度 32% | |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | | カワナ育成水槽水温 12.5℃ | | 計測時間 8時00分 | | | |
| PH 7.6 | | NO ₂ (亜硝酸) <0.3 mg/l | | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l 0 mg/l | | | |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | | COD <1 mg/l | | | |
| GH(総硬度) 6 | | KH(炭酸塩硬度) 8 | | NO ₃ (硝酸塩) 25 mg/l | | | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | | | | ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | | |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,908 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,950 平成10年 2,257,128 平成11年 2,788,608 平成12年 1,966,188 平成13年 1,749,053 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,580 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,045 平成19年 | | | | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 789,060 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,856 平成16年 188,760 平成17年 234,325 平成18年 270,856 平成19年 | | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | | | | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,455 平成19年 | | | | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 253,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,856 平成19年 | | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | | | | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,696,500 平成13年 1,579,300 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,274,455 平成19年 | | | | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 253,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 270,856 平成19年 | | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | | | | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,308 平成16年 44,457 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | | | | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 38,862 平成19年 | | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | | | | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,266 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,598 平成19年 | | | | 平成5年 38,283 平成6年 96,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,080 平成18年 13,139 平成19年 | | | |
| <p>【特記事項】ホタル卵孵化幼虫水槽4本飼育と3分の2内世世の飼育水と交換、超大型生態槽(昼夜差)飼育水3分の2及び骨炭全交換後水質調整剤1.20cc、199ml、100cc、70-59515-100cc、M1オキシH3.365、スチロウ12本投入。塩分濃度0.03%にする。内世世のNo2.2浴槽内点検清掃後一部E-Mカストラト12台新品と交換。外世世の中流部分の水槽は延長板剪定。</p> | | | | | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|--|------------------|
| 平成20年1月25日 | 全曜日 | 天候 晴(多雲) | ホタル飼育担当者 阿部宜男(印) |
| 外気温 2.1℃ | 室内気温 14.9℃ | 外湿度 30% | 室内湿度 28% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₃ (窒素濃度) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ - 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l | |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル卵数 約 個() | ヘイケボタル卵数 約 個() |
| 計1,231,468 個 計1,848 匹 | 計216,680 個 計2,417 匹 |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,909 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 |
| 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,950 平成10年 2,257,126 | 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 |
| 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 | 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 |
| 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,500 平成16年 1,818,682 | 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 |
| 平成17年 1,543,445 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 234,525 平成18年1月3日 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % |
| 計1,020,300 匹 | 計206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,886,500 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 平成12年 305,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 178,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年1月3日 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % |
| 計1,020,300 匹 | 計206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,886,500 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 平成12年 305,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 178,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年1月3日 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % |
| 計17,865 匹 | 計29,453 匹 |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 |
| 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 | 平成8年 208,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 |
| 平成11年 94,780 平成12年 81,628 平成13年 61,561 | 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 |
| 平成14年 54,586 平成15年 41,308 平成16年 44,457 | 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 |
| 平成17年 15,119 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 37,166 平成18年1月3日 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % |
| 計7,701 匹 | 計14,314 匹 |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 98,266 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 |
| 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 | 平成8年 45,182 平成9年 19,101 平成10年 15,307 |
| 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 | 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 |
| 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 | 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 |
| 平成17年 4,309 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 13,690 平成18年1月3日 平成19年 |

【特記事項】ホタル幼虫化幼虫水槽4本飼育水槽の1内世世の飼育水と交換。各ホタル生態水槽飼育水3分の2及u骨炭全交換後水質調整有り。200cc、15リットル200cc、20リットル50cc、15リットル45リットル5分の割合で混合し、濃度0.06%にする。カワナナ育成水槽2本飼育水5分の1を交換。内世世の循環水槽内を掃除。カワナナ育成水槽3本飼育水交換後水質調整有り。250cc、15リットル45リットル5分の割合で混合し、濃度0.06%にする。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|--|------------------|
| 平成20年1月26日 | 土曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部宜男(印) |
| 外気温 3.1℃ | 室内気温 14.8℃ | 外湿度 21% | 室内湿度 27% |
| ホタル生態水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₃ (窒素濃度) <0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ - 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₂ (硝酸塩) 25 mg/l | |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル卵数 約 個() | ヘイケボタル卵数 約 個() |
| 計1,231,468 個 計1,848 匹 | 計216,680 個 計2,417 匹 |
| 平成5年 1,052,747 平成6年 2,414,055 平成7年 3,442,909 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 |
| 平成8年 3,611,527 平成9年 3,163,950 平成10年 2,257,126 | 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 |
| 平成11年 2,788,608 平成12年 1,986,188 平成13年 1,749,063 | 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 |
| 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,500 平成16年 1,818,682 | 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 |
| 平成17年 1,543,445 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 234,525 平成18年1月3日 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % |
| 計1,020,300 匹 | 計206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,886,500 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 平成12年 305,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 178,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年1月3日 平成19年 |

| | |
|---|---|
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % |
| 計1,020,300 匹 | 計206,204 匹 |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 |
| 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 | 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 |
| 平成11年 2,641,200 平成12年 1,886,500 平成13年 1,579,300 | 平成11年 407,050 平成12年 305,200 平成13年 152,250 |
| 平成14年 1,801,860 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 | 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 178,195 |
| 平成17年 1,212,678 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 211,278 平成18年1月3日 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % |
| 計17,865 匹 | 計29,453 匹 |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 | 平成5年 82,086 平成6年 130,871 平成7年 186,428 |
| 平成8年 232,983 平成9年 156,220 平成10年 92,417 | 平成8年 208,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 |
| 平成11年 94,780 平成12年 81,628 平成13年 61,561 | 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 |
| 平成14年 54,586 平成15年 41,308 平成16年 44,457 | 平成14年 54,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 |
| 平成17年 15,119 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 37,166 平成18年1月3日 平成19年 |

| | |
|--|--|
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % |
| 計7,701 匹 | 計14,314 匹 |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 98,266 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 |
| 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 | 平成8年 45,182 平成9年 19,101 平成10年 15,307 |
| 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 | 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 |
| 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 | 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 |
| 平成17年 4,309 平成18年1月4日 平成19年 | 平成17年 13,690 平成18年1月3日 平成19年 |

【特記事項】ホタル幼虫化幼虫水槽4本飼育水槽の2内世世の飼育水と交換。カワナナ大型水槽2本飼育水3分の2及u骨炭全交換後水質調整有り。15リットル200cc、20リットル50cc、15リットル45リットル5分の割合で混合し、濃度0.06%にする。外世世の中流部分の水草取り。内世世の下流部分の植物を取り。

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月29日 | 火曜日 | 天候 小雨 気温 | ホタル飼育担当者 阿部直男 |
| 外気温 3.1℃ | 室内気温 14.1℃ | 外湿度 72% | 室内湿度 36% |
| ホタル生体水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.5 | NO ₂ (亜硝酸) 0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | <1 mg/l |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 9 | NO ₃ (硝酸性) 12.5 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,827 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,138 平成11年 2,788,606 平成12年 1,966,188 平成13年 1,748,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,094 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 698,000 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 233,062 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,578,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,413 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,212 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,578,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,413 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,212 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,963 平成9年 158,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,467 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | 平成5年 82,066 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 64,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 37,862 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,476 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,978 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| <p>【特記事項】 ホタル幼虫化幼虫水槽42本 飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。外世世を飼育水3分の2交換。内世世をNO2処理槽内自來水清浄後工ハイパスト6袋新品と交換。各ホタル生体水槽飼育水3分の2を骨炭とろろ砂を交換後水質調整を150cc.バイオ100cc.アロニウム350cc.バイオNH3 6cc.ステロイド5分の1本各槽に入水。塩分濃度0.03%にする。</p> | | | |

ホタル飼育記録簿

| | | | |
|--|--|---|---------------|
| 平成20年1月30日 | 水曜日 | 天候 晴時々曇 | ホタル飼育担当者 阿部直男 |
| 外気温 3.9℃ | 室内気温 15.0℃ | 外湿度 24% | 室内湿度 25% |
| ホタル生体水槽水温 13.5℃ | カワナナ育成水槽水温 12.5℃ | 計測時間 8時00分 | |
| PH 7.6 | NO ₂ (亜硝酸) 0.3 mg/l | アモニアNH ₃ ・アモニウムNH ₄ ⁺ 0 mg/l | 0 mg/l |
| O ₂ (溶存酸素) 12.1 mg/l | CO ₂ (溶存二酸化炭素) 6 mg/l | COD <1 mg/l | <1 mg/l |
| GH(総硬度) 6 | KH(炭酸塩硬度) 8 | NO ₃ (硝酸性) 25 mg/l | |
| ゲンジボタル卵数 約 個 () 計 1,231,468 個 計 1,848 匹 | ヘイケボタル卵数 約 個 () 計 216,680 個 計 2,417 匹 | | |
| 平成5年 1,062,747 平成6年 2,414,065 平成7年 3,442,909 平成8年 3,611,827 平成9年 3,163,960 平成10年 2,257,138 平成11年 2,788,606 平成12年 1,966,188 平成13年 1,748,063 平成14年 1,899,612 平成15年 1,924,560 平成16年 1,818,682 平成17年 1,543,445 平成18年 1,405,094 平成19年 | 平成5年 267,271 平成6年 548,480 平成7年 759,050 平成8年 838,977 平成9年 407,000 平成10年 242,972 平成11年 415,272 平成12年 224,206 平成13年 165,058 平成14年 226,536 平成15年 270,895 平成16年 188,760 平成17年 234,525 平成18年 233,062 平成19年 | | |
| ゲンジボタル孵化数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル孵化数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,578,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,413 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,212 平成19年 | | |
| ゲンジボタル幼虫数 約 匹 % 計 1,020,300 匹 | ヘイケボタル幼虫数 約 匹 % 計 206,204 匹 | | |
| 平成5年 1,031,000 平成6年 2,371,000 平成7年 2,887,000 平成8年 3,458,000 平成9年 2,845,000 平成10年 2,113,800 平成11年 2,641,200 平成12年 1,686,500 平成13年 1,578,300 平成14年 1,801,800 平成15年 1,871,500 平成16年 1,414,850 平成17年 1,212,678 平成18年 1,174,413 平成19年 | 平成5年 261,000 平成6年 433,000 平成7年 698,000 平成8年 789,000 平成9年 380,000 平成10年 218,050 平成11年 407,060 平成12年 205,200 平成13年 152,250 平成14年 212,850 平成15年 255,000 平成16年 176,195 平成17年 211,278 平成18年 210,212 平成19年 | | |
| ゲンジボタル上陸数 約 匹 % 計 17,865 匹 | ヘイケボタル上陸数 約 匹 % 計 29,453 匹 | | |
| 平成5年 100,521 平成6年 142,218 平成7年 210,185 平成8年 232,963 平成9年 158,220 平成10年 92,417 平成11年 94,730 平成12年 81,628 平成13年 61,561 平成14年 54,586 平成15年 41,309 平成16年 44,467 平成17年 15,119 平成18年 19,965 平成19年 | 平成5年 82,066 平成6年 130,871 平成7年 186,428 平成8年 209,613 平成9年 150,990 平成10年 68,089 平成11年 70,964 平成12年 78,282 平成13年 66,949 平成14年 64,761 平成15年 39,873 平成16年 20,231 平成17年 37,186 平成18年 37,862 平成19年 | | |
| ゲンジボタル羽化数 約 匹 % 計 7,701 匹 | ヘイケボタル羽化数 約 匹 % 計 14,314 匹 | | |
| 平成5年 28,063 平成6年 79,280 平成7年 96,476 平成8年 92,989 平成9年 21,315 平成10年 14,063 平成11年 15,246 平成12年 13,180 平成13年 14,825 平成14年 16,522 平成15年 8,315 平成16年 8,739 平成17年 4,309 平成18年 8,978 平成19年 | 平成5年 38,283 平成6年 98,178 平成7年 96,476 平成8年 45,152 平成9年 19,101 平成10年 15,307 平成11年 25,801 平成12年 20,908 平成13年 21,285 平成14年 19,061 平成15年 18,028 平成16年 14,293 平成17年 13,690 平成18年 13,139 平成19年 | | |
| <p>【特記事項】 ホタル幼虫化幼虫水槽40本 飼育水3分の2内世世の飼育水と交換。内世世を作業用内自來水清浄後工ハイパスト6袋新品と交換。外世世を中央部分にカワナナ生体ポンプ設置。カワナナ大型水槽2本 飼育水3分の2交換後水質調整を150cc.バイオ250cc.バイオNH3 24cc.ステロイド11本両水槽に入水。塩分濃度0.06%にする。カワナナ研究用水槽3本 飼育水と交換。</p> | | | |

